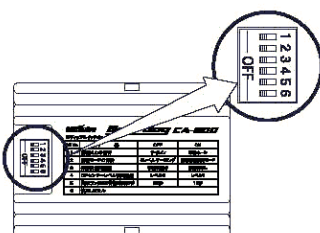


ディップスイッチの機能と設定方法について

本体のディップスイッチにより、下記機能を設定することが可能です。

※ディップスイッチ設定後、31ページ「設定内容確認表」へ記入してください。



CH No.	内 容	OFF	ON
CH 1	警報出力の切替	サイレン	車載ホーン
CH 2	警報モードの切替	3レベルワーニング	威嚇警報設定モード
CH 3	確認音消去機能	確認音 あり	確認音 なし
CH 4	OPセンサーレベル設定機能	レベル2	レベル1
CH 5	警戒ランクSの警報時間切替	30秒	15秒
CH 6	使用しません		

●CH1 警報出力の切替

「犯人撃退のため、より防犯効果を高めたい。」というお客様の為に、車載ホーンにより警報をさせることが可能です。配線に関しては、別途、13～14ページ「車載ホーンへの配線方法（選択）」をご覧ください。



●下記のような条件の車では、ホーン警報機能が使用出来ません。この場合は、付属のサイレンをご使用ください。

- ・ エンジンキーを抜いた状態でステアリングのホーンスイッチを押した時、ホーンが鳴らない車。
- ・ ON時間が0.25秒以下では鳴らないホーンを付けている車。

●ホーン配線を行った場合は、必ずCH1をONにしてください。OFFのままホーン警報を行うと、ホーンが故障する恐れがあります。



車載ホーンにより警報することで犯人に対する威嚇効果を高められる反面、近所迷惑となる可能性があります。周囲に十分配慮した上でご使用ください。

●CH2 警報モードの切替

「近所迷惑が気になるので、長時間警報音を鳴らしたくない。」というお客様の為に、警戒ランクS～Bの全ての警戒ランクの警報時間を1秒にすることが可能です。ただし、LEDユニットの警報点滅パターンによりどの警戒ランクで警報しているかの判別出来ます。また、この場合でも信頼性の高いドアスイッチセンサーが反応した場合は、30秒警報を発します。



警報時間を1秒とすることで近所迷惑に対しての配慮が出来る反面、犯人に対する威嚇効果が低下しますので、あらかじめご承知置きください。

●CH3 確認音消去機能

深夜に帰宅することが多い等の理由で「警戒ON/OFF時の確認音を出したくない。」というお客様の為に、警戒ON/OFF操作時の確認音を消去することが可能です。この場合はLEDユニットにて警報機の動作モードを確認してください。



確認音消去機能ONの時でも、半ドア警告（26ページ参照。）については警告音は消去されません。

●CH4 OPセンサーレベル設定機能

本体オプションセンサー接続口（CP3）に接続するオプションセンサーのセンサーレベルに合わせてディップスイッチを切り替えてください。この設定を基に本体のCPUがオプションセンサーからの入力信号を解析・判別します。

●CH5 警戒ランクSの警報時間切替

「近所迷惑が気になるので、長時間警報音を鳴らしたくない。」というお客様の為に、警戒ランクSの警報時間を15秒にすることが可能です。



警報時間を15秒とすることで近所迷惑に対しての配慮が出来る反面、犯人に対する威嚇効果が低下しますので、あらかじめご承知置きください。